

特許審査迅速化の中・長期目標を達成するための
平成18年度実施計画のポイント

1. 17年度目標の達成状況及び18年度目標

	17年度目標	17年度実績	18年度目標
一次審査件数	24万件以上	24.5万件	29.6万件以上
審査順番待ち期間	27ヶ月以内	25.7ヶ月	28ヶ月以内

(注) 18年度については、審査請求期間を7年から3年に短縮したことによる影響で、当面審査順番待ち期間の更なる長期化が避けられない中、特許審査迅速化・効率化推進行動計画を全省的な取組として実施。

2. 18年度の具体的取組

項目	18年度目標	(参考) 17年度実績
審査官の増員	審査官110人増員 (任期付審査官98人含む)	審査官115人増員 (任期付審査官98人含む)
外注件数の拡大	4登録機関 19.1万件以上	3登録機関 18.7万件
早期審査	全件9月以内	全件9月以内(6,430件) (平均2.2月)
特許電子図書館の機能強化	・先行技術情報を迅速に検索するためのテキスト検索の機能向上 ・分割出願に関する情報を提供する機能の充実	・関連外国出願や審査で用いた先行技術情報等の検索機能の追加 ・特許公報等の一括ダウンロード機能追加
国際的な審査協力	日米の特許審査ハイウェイの試行と、他国への拡大の検討開始	各国の特許審査情報へのアクセス改善